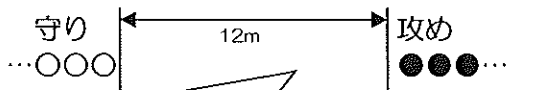
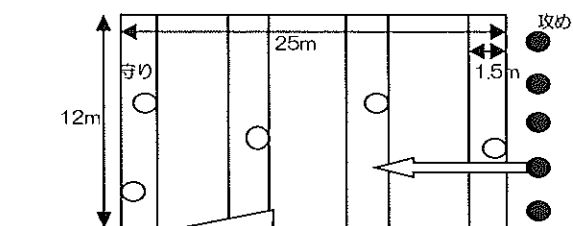
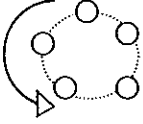


### 3年生タグラグビー 指導計画

#### 単元のねらい

ボールを持った時に、ゴールに体を向けてタグを取られるまで迷わず走ることや、空いているスペースを見つけて走り、味方にボールを手渡したりパスしたりして、ゲームを楽しむことができる。

時	単位時間のねらいと学習内容	指導・援助
1	<p>タグを使った鬼遊びを楽しみ、学習への興味・関心を高める。</p> <p>①チームの中の役割を決め、めざす仲間の姿を話し合う。</p> <p>②「タグラグビー」とはどんな運動か、先生から話を聞く。本時の学習課題をつかむ。</p> <p>③タグの装着の仕方、ゲーム中にタグを取った時の返し方などを理解し、実際に身に付ける。</p> <p>④「手つなぎタグ取り（1対1）」を楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2回くらい同じ相手とやったら、ペアを替える。</li> <li>・全部で5～6回の対戦をし、その都度、タグを取った人に拍手を送る。</li> </ul> <p>⑤「タグ取り鬼（チーム対抗戦）」を楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コート(12m×20m)内で2チームが対戦する。</li> <li>・タグを取られても、続けることができる。</li> <li>・はじめと終わりの挨拶は、リーダーが行い、先生の笛の合図で始める。(30秒間くらい)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1チーム 5人×4チーム</li> <li>・役割：リーダー、仲間、カード、ゼッケン、タグの5つ（それ以外は、体育係）</li> <li>・身に付けるタグや扱うボールを見せて、どんな運動をするのかイメージをもたせる。</li> <li>・教師の示範でタグの装着方法や身だしなみ、タグの取り方、返し方ともらい方などを教える。</li> <li>・「手つなぎタグ取り」は、1回5秒程度で行う。また、乱暴に相手を引っ張ったり、押したりすることのないよう注意を促すとともに、終わったら、ペアの人に「ありがとう」を言って交代するよう促す。</li> <li>・「タグ取り鬼」も、危険行為がないかしっかり見る。あれば、即座に止めて、全体へ話をする。または、子どもたちと話し合う。</li> </ul>
2	<p>トライ合戦や通り抜け鬼を通して、相手を交わす・タグを取る動きや、ボールの持ち方に慣れることができる。</p> <p>①ストレッチ体操の後、前時にやったタグ取り鬼を4チーム総当たり戦で行い、準備運動とする。</p> <p>②計画会で本時の学習課題をつかむ。</p> <p>③トライ合戦（1対1）を楽しむ。</p> <div style="text-align: center;">  <p>・ボールを投げ上げキャッチしたらスタート          ・守り側のラインを通過出来たら1点          ・守り側はタグを取ったら1点</p> </div> <p>④「通り抜け鬼（チーム対抗戦）」を楽しむ。</p> <div style="text-align: center;">  <p>・攻める側は ← の方向へボールを持って走る。          ・守りにタグを取られずに最後まで通り抜けが出来たら1点。          ・タグを取られたら最初からやり直す。          ・2分位で攻守交代をする。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題の提示の中で、本時は、相手の動きを見て互いが動き、タグを取りに行ったり、ボールをゴールまで運んだりすることが出来るようになることよ話を話す。</li> <li>・トライ合戦の行い方を説明後、コートのサイドラインを使ってゲームを行う。全員が攻守を各3回くらいは経験できるように時間をとる。</li> <li>・通り抜け鬼はゴール出来た人が得点板に1点を加算していくように指示する。</li> <li>・どちらもタグを取られていなければ、躊躇しないでゴールラインを目指して、前へ前へと走るよう声を掛ける。逆に、タグを取られたら、必ず止まることと、スタートラインへ戻って最初からやり直すことを徹底する。</li> </ul>

<p>3</p>	<p>円陣パス回しや三角ランニングパスなどを通して、ボールの操作に慣れることができる。</p> <p>①ストレッチ体操の後、前時にやったタグ取り鬼（縦当たり戦）や通り抜け鬼（チーム対抗）を行い、準備運動とする。</p> <p>②計画会で本時の学習課題をつかむ。</p> <p>③「円陣パス回し」を楽しむ。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・→のように順にボールを回していく。反対回しもする。</li> <li>・始めは内向き、少し慣れたら、外向きの円形にする。</li> <li>・30回パスができれば、全員がまん中に集まって「トライ！」と大きな声で言いながらボールを頭上に上げる。</li> </ul> <p>④「三角ランニングパス」を楽しむ。</p> <p>ボール保持者 ○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3人で三角形を作り、先頭の者がボールを保持してランニングをする。方向をいろいろ変えて走る。</li> <li>○ ○ ・後ろの2人は常に三角形が保たれるように、背中を見て走り、前の人からボールを受ける。</li> <li>・ボールを受け取った人は、先頭に移動してランニングを続ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題の提示の中で、本時は、パスの出し方や受け取り方、ボールを出す方向に慣れて、横または後ろへボールを出すことが出来るようになることよいことを話す。</li> <li>・ボールをもらう人は、両手を出して構えることや、パスは取りやすいように両手で相手の胸元へ投げることを強調して声を掛ける。「やさしいパスをする。」</li> <li>・30回パスがうまく出来ないグループにはどんな点に気を付けるとよいのかみんなアドバイスをする。</li> <li>・パス回しは、右回し・左回し、内向き・外向きをそれぞれ2～3回ずつ行う。</li> <li>・ランニングパスでは、ゆっくりでもいいので走りながら後ろへボールを出すことができるようにアドバイスをする。</li> <li>・時間があれば、1対2でトライ合戦をする。</li> </ul>
<p>4</p>	<p>ボールを持ったら迷わず前に走ることや、タグを取られたら後ろにいる仲間にパスをして、ゴールラインまでボールを運ぶことができる。</p> <p>①ストレッチ体操の後、三角ランニングパスやタグ取り鬼をして、準備運動とする。</p> <p>②計画会で本時の学習課題をつかむ。</p> <p>③タグラグビーのゲームの進め方やルールを知り、ゲームを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4対4でゲームを行う。試合時間3分ハーフ。（始め見学に戻った人は後半で入る。）</li> <li>・タグの回数に関係なく、トライするまで続ける。</li> <li>・攻守の交代は、以下の場合に行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①ボールを前に投げた時</li> <li>②ボールを持っている人が、外に出た時</li> <li>③ボールを持っている人が、守りの人にぶつかった時（その逆は、注意する）</li> <li>④ボールを持っている人がトライできた時</li> </ul> </li> <li>・タグを取りに来る人の手を払ったり、邪魔をしたりすることは禁止。</li> <li>・ボールを持っている人がトライできた時1点。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題の提示の中で、楽しいゲームにするためには、ボールを持ったら迷わず前に走ることや、タグを取られたら後ろにいる仲間にパスをして、協力してゴールラインまでボールを運ぶことが出来ることを大切であることを話す。</li> <li>・ゲームの時、同じ人ばかりが外に出ることのないよう、始めはゼッケンの順などにする。</li> <li>・フリーパスでゲームを再開する時、守る側は約5m下がって守ることをその都度確認する。</li> <li>・タグを取られるまでゴールに向かって走り続け、タグを取られたらすぐに止まるようアドバイスをする。</li> <li>・ボールを持っていない時は、ボールを持っている味方より後ろを走り、いつでもパスがもらえるようにすることをアドバイスする。</li> </ul>

攻守のそれぞれの場面にに応じて、仲間と協力してボールを運んだり、相手のタグを取って動きを止めたりして、ゲームを楽しむことができる。

- ①ストレッチ体操の後、三角ランニングパスやタグ取り鬼をして、準備運動とする。
- ②計画会で本時の学習課題をつかむ。
- ③タグラグビーのゲームの進め方やルールに慣れ、ゲームを楽しむ。
- ・4対4でゲームを行う。(時間でメンバーチェンジをしていく。)
  - ・試合時間5分ハーフ。5分(前半)-1分(休)-5分(後半)-2分(試合の反省、次の試合の作戦の確認)
  - ・始めと終わりは、きちんと挨拶をする。
  - ・前時と同じルールで行う。
  - ・相手に簡単にゴールされないようにするために、守る位置や守り方を工夫する。
  - ・攻め方の作戦を立てて、仲間と協力してボールを運ぶ。

5  
.  
6

<対戦順>	西コート	東コート
	AxB	CxD
	AxC	BxD
	BxC	AxD

- ・チームで作戦を立てて、仲間と協力してボールを運んだり、相手のタグを取って動きを止めたりすることができるとういことを話す。
- ・勝ち・負けを強く意識すると、強引なプレーをすることが予想されるので、「味方が取りやすい易しいパス」「渡す人の顔を見てパス」「相手にぶつからない」「いつでも止まれるスピード」などの言葉を掛ける。
- ・ボールのつなぎ方や守り方で、よい動きを見つけたらほめる。また、試合の間や反省会で全体に紹介する。
- ・走り抜くことに自信がないと、慌ててパスをしてしまうことが予想されるので、「タグを取られるまで迷わず走る」ことを繰り返しアドバイスする。
- ・コートの外にいる人は、得点つけや審判をする。審判の意見が分かれた時は、ジャンケンで決める。
- ・互いに励まし合ったり、教え合ったりして仲間が心を1つにして取り組んでいるチームを価値づける。